

研究データ利活用協議会（RDUF）の活動紹介：研究データに関わる オープンサイエンス、データ問題の議論のために RDUF (Research Data Utilization Forum): an arena for community discussion of international and regional research data sharing and management

武田 英明²、*村山 泰啓¹、研究データ利活用協議会 事務局³
Hideaki Takeda², *Yasuhiro Murayama¹, RDUF secretary office³

1. 国立研究開発法人情報通信研究機構 戦略的プログラムオフィス、2. 国立情報学研究所、3. 科学技術振興機構

1. Strategic Program Produce Office, National Institute of Information and Communications Technology, 2. National Institute of Informatics, 3. Japan Science and Technology Agency

2013年G8科学大臣会合を契機として、オープンサイエンスの推進が国際的な大きなトピックとなっている。G8やOECD、AGU等でもとりあげられている研究データの共有や識別子、相互利用などへ向けた国際フォーラム Research Data Alliance (RDA)の活動が、国際的なデータ流通のデファクト標準化や国際合意の場として活発化している。こうした活動を国内でも展開する重要性から、データへのDOI付与を検討するグループから発展して、研究データ利活用協議会（RDUF）が設立された。会員はオンラインで無料入会可能で、とくに義務はなく、自発的なコミュニティ活動、情報交換の場として機能している。ぜひ多くの方に興味を持っていただき参加いただければ幸いである。

キーワード：研究データ管理、オープンサイエンス

Keywords: research data management, open science